くさのみだより

No.77（2020年6月）

～目　次～

新型コロナ感染予防の取組　①
実践！「新しい生活様式」　②
きょうされん国会請願署名
募金活動報告
通所事業部作業紹介　③④
くれよん入園式・
正門リニューアル報告・　⑤
GHの食事レシピ紹介
物品寄贈お礼・新メンバー　⑥
紹介・後援会決算報告
福祉会後援会入会・　⑦
寄附献品お礼・編集後記

気のゆるめない毎日だけど…

秋保　喜美子

今までになかった「新型コロナウイルス」
一月末頃から毎日重大ニュースに！
二月に入ると世界中に感染が広がり
短時間で重症化し、命の危機になるという
強い感染力に医療崩壊になる国が…

三月になると全国各地から感染のニュースが聞かれる中
利用者それぞれ日々の生活で、自宅で過ごす困難さがあり
家族も本人も作業所通所を願う声
できる限りの予防策！とにかくみんな元気で乗り切りたい！

桜咲き　心弾む春なのに全国一斉「緊急事態宣言」が発令
朝夕外出自粛の放送が流れ、イベントも市民活動も中止に！
自主製品の注文も減り、販売もなくなり
オンラインワークの影響で、工場が止まり
下請け作業の注文が止まった！

生きがいの持てる仕事ができていたのも
地域の方々とのつながりのもとで成り立っていることを深く感じる
ウイルスとの共存社会、世界各国が手をつなぎあい
安心して暮らせる対策や研究が進められることを願っています！

新型コロナに負けるな！

～感染予防に取り組んでいます～

緊急事態宣言は解除されたものの、専門家からの意見として、秋以降に感染拡大の第２波・第３波が押し寄せる可能性が高いとの報道もあります。当福祉会としても、今後も気を緩めることなく、利用者、職員一丸となって、感染予防に努めて参ります。

「新しい生活様式」に留意した住民一人ひとりの理解・行動で、新型コロナウイルス感染が収束し、1日も早くワクチンが実用化となり、みんなが安心して、普通に生活できるようになることを願っています。

今号では、福祉会として継続的に取り組んでいる感染予防対策の一部をご紹介します。

３密(密閉、密集、密接)回避

- 急を要さない行事、研修、会議等については、適宜、中止・延期・書面・リモート開催等
- 1時間ごとに5分程度、窓や扉を開けるなどして換気
- 場所を分散し、少人数で作業や活動を実施
- 間隔をあけ、同じ方向を向いて食事

衛生管理

- 手洗い、手指消毒の徹底
- 施設、送迎車両内の消毒徹底
- マスク着用

グループホームでも手洗いを徹底！

体調管理

- 家族を含めた毎日の検温
  （職員は「体温記録表」への記入を徹底）

学習

- 利用者、家族にも新型コロナウイルス感染予防対策の周知文書配付

協議・検討

- 衛生委員会での各種情報共有
- 新型コロナ感染拡大防止対策会議
- 万一、法人内で感染者が発生した場合の対策検討（シミュレーション）

その他

- 「来客者記録」「外出先記録」整備
- 臨時休校等となった子どもの世話をするために仕事を休んだ場合の特別休暇適用

各事業所の取組

～くさのみ作業所～

- 職員が全員分の食事を配膳
- 2階への配膳はカバー付きワゴンを使用

～くれよん～

- 健康観察（保護者への聞き取り）
- 遊具などの消毒

～ピクトハウス～

- マスク作り等の室内作業を重点実施（対面販売等の中止のため）

ピックアップ！

ピクトハウスでは…

マスク着用が苦手だった利用者が、少しずつ長い時間でも着けられるようになりました。

また、水に手を触れる経験が少なかった利用者も、周囲の行動を見ながら徐々に手洗いが習慣化できています。

実践！「新しい生活様式」

新型コロナを想定した「新しい生活様式」の具体的イメージが、国から示されました。当福祉会も感染拡大防止の観点から、熱中症対策も行いながら継続して取り組みます。

（1）一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- □人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける。
- □遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
- □会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- □外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- □家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- □手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※　高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- □感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- □帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- □発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- □地域の感染状況に注意する。

（2）日常生活を営む上での基本的生活様式

- □まめに手洗い・手指消毒　□咳エチケットの徹底　□こまめに換気
- □身体的距離の確保　□「３密」の回避（密集、密接、密閉）
- □ 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

（3）日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- □通販も利用
- □１人または少人数ですいた時間に
- □電子決済の利用
- □計画をたてて素早く済ます
- □サンプルなど展示品への接触は控えめに
- □レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- □公園はすいた時間、場所を選ぶ
- □筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- □ジョギングは少人数で
- □すれ違うときは距離をとるマナー
- □予約制を利用してゆったりと
- □狭い部屋での長居は無用
- □歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- □会話は控えめに
- □混んでいる時間帯は避けて
- □徒歩や自転車利用も併用する

食事

- □持ち帰りや出前、デリバリーも
- □屋外空間で気持ちよく
- □大皿は避けて、料理は個々に
- □対面ではなく横並びで座ろう
- □料理に集中、おしゃべりは控えめに
- □お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- □多人数での会食は避けて
- □発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

※厚労省
ＨＰより抜粋

第43次きょうされん国会請願署名募金活動ご報告

年末の街頭署名活動は取り組むことができました☆

昨年末から取り組んできた活動は、地域の皆さまのご支援ご協力のおかげで終了することができました。

今期は全国的なコロナ感染拡大状況を受け、従来の街頭署名活動も自粛を余儀なくされましたが、今後も私たちの想いを国会に届けるために活動を続けたいと思います。ご協力ありがとうございました。

◇くさのみ福祉会目標数◇

署名数	7,000 筆
募金額	250,000 円

◆署名・募金最終集約数◆

署名数	4,853筆
募金額	118,622円

作業紹介　くさのみ作業所

くさのみ作業所では手洗い、換気に気をつけながら、６つの班に分かれて作業に取り組んでいます。今回は４つの班を紹介します。

手づくり班

紙漉きやステンシル、名刺作成やカット作業、さをり織り、下請け作業、お菓子製造など、幅広い作業をしています。

みんなで一致団結して、日々がんばっています！

心を込めて製品づくりをしています☆

アート班

一人ひとりのスペースを確保しながら次々とカット・選別していきます！

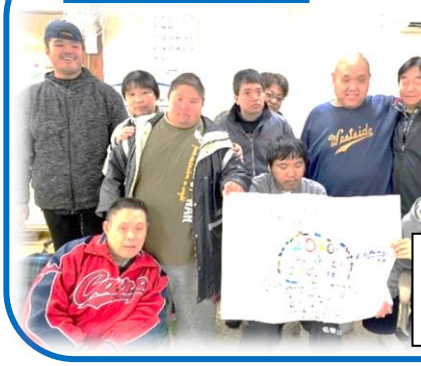
牛乳パックのカット・選別作業、フェルト製品やビーズ、陶芸などを作っています。今年度から「とんとんすいようび」として第１、３水曜日の午後から楽しく創作活動に取り組み始めました♪

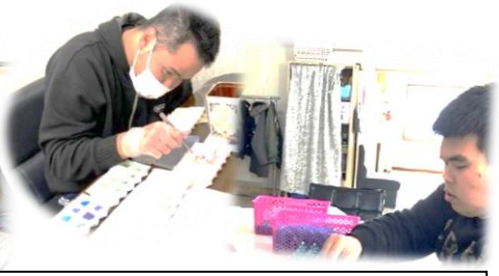
リラクゼーション班

健康のためにストレッチなど運動に力を入れています。また、レザークラフト、ステンシルなどの作業にも取り組んでいます。

元気に過ごしていけるよう、体を動かしています

こうじょう班





2020年のはじめに目標を書きました☆
集中して作業に取り組んでいます！

原の自然に囲まれた静かな環境の中、主に、下請け作業、レジン製品の作業に日々取り組んでいます。今年度からは、班編成も変わり、より一層パワーアップしました！

他にも、しいたけ班とリサイクル班がありますが、またの機会に紹介したいと思います(*^^*)

ピクトハウスと夢工房

マスク作り

「マスク不足で困っている人たちの力になりたい！」「自粛ムードのピンチをチャンスに！」との思いからスタートしたマスク作り。ピクトハウスでは、以前から刺し子作業に取り組んでおり、縫製作業のスキルを磨きに磨き続けてきた利用者たちが、地域のニーズの一助になればと、その技術をいかんなく発揮しています。

工程によっては難しい場面もありますが、ゴム通しなど、それぞれが分担して手作りマスクを仕上げていきます。買っていただいたお客さんの喜ぶ姿を楽しみにしながら・・。

まごころ込めて、思いを載せて、一針一針大切に作ったマスクは鼻も口もしっかりカバーできて、長時間つけても疲れにくいとご好評いただいています♪こんな時だからこそ、人を思いやる心と優しさが、マスクを通して、みんなに広がっていくことを願っています。

使用感やご意見を参考にたどりついたこの形！

廿日市市障害福祉課からも、たくさんのご注文をいただきました☆

刺し子

日本の伝統手芸で、重ねた布地に糸で図柄を刺し縫いします。

作業開始当初は、縫い目の均一が難しかったり、特定の糸だけを使いたかったり、「不器用だからやりたくない‥」と、作業自体に苦手意識を持っている利用者もいました。根気のいる作業ですが、少しずつ上達し、自分だけのオンリーワンの商品が出来上がるようになっていきました。

地域のバザーや販売で、たくさんの方々の目に触れたり、３号館の喫茶コーナーに額縁入りで展示したことで、自身が描いた理想形に、だんだんと近づいていく確かな手ごたえが励みとなり、徐々に「苦手」だった刺し子が「好き」に変わっていきました。また、縫製作業で培った力が、マスク作りという形にも応用でき、たくさんの人に必要とされ、喜んでもらえて嬉しいです。

広島西こども発達支援センターくれよんの入園式をおこないました

今年も、毎日通園の教室に 8名の新入園児をお迎えしました。今回は新型コロナウイルス感染予防対策のため、市行政、地域の方など来賓の方や、在園児及びその保護者の方に参加していただけない縮小版の入園式になりました。

それでも、開所当時から恒例となっている『くれよん物語』のペープサートを披露し、「くれちゃん・よんちゃん」とともに温かい気持ちでお迎えすることができました。

くれよん正門リニューアル！

広島西こども発達支援センターくれよんの正門が新しくなりました。以前は、くれよん建設前から使われていた門でしたが、老朽化していたこともあり、このたびリニューアルすることができました。新しい門はとても軽く、開閉もしやすくなりました。

作ってみよう
ホームごはん！

タンドリーチキン

（材料） 2人分

- 鶏もも肉　1枚

★つけダレ★

- プレーンヨーグルト　大さじ　1/2
- マヨネーズ　大さじ　1
- カレー粉　小さじ　1弱

〈〈作り方〉〉

① 半分に切った鶏もも肉とつけダレをビニール袋に入れ、よく揉みこむ。時間を置くと味の染みこみUP！

② フライパンに①の肉を皮目を下にして並べ、ふたをする。火は強めの中火で焦げ目がつくまで焼く。裏面も同様にして焼く。

漬けて焼くだけでとっても簡単です。
ぜひ作ってみてください！

レシピ提供　Mさん

WELCOME！

4月から新しくピクトハウスに仲間入りした齊藤健太郎さん！いつも柔らかな笑顔でみんなを和ませてくれます。元気なあいさつもステキで周りの人たちを、いつも明るく穏やかにしてくれています。これからよろしくね！

いつもありがとうございます

昨年に引き続き、コストコ広島様からマスクや広島西こども発達支援センターくれよんの子どもたちに心あたたまる贈り物をいただきました。大切に使わせていただきます。

佐伯西組仏教婦人会様より毎年くさのみ作業所とピクトハウスにご寄附をいただいています。有効に活用させていただきます。

令和元年度　くさのみ福祉会後援会　決算書

（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）

収入の部

科目	予算額	決算額	摘　要
繰越金	293,580	293,580	
会　費	2,000,000	1,790,000	団体　63 件 個人　689 名
事業収入	400,000	356,023	
利息等	10	11	
計	2,693,590	2,439,614	

支出の部

科目	予算額	決算額	摘　要
寄付金	1,100,000	1,000,000	設備整備積立
印刷費	250,000	234,568	たより印刷
通信費	90,000	86,582	
研修費	20,000	0	
事務費	600,000	584,784	人件費・用紙代など
予備費	30,000	0	
販売事業費	380,000	279,311	ごみ袋
雑費	30,000	41,542	
次年度繰越	193,590	212,827	
計	2,693,590	2,439,614	

後援会の活動につきまして、平素からご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

当後援会は、くさのみ福祉会の発展を市民的に支えることを目的として組織し、あわせて、障がい福祉への理解を深めるための啓発活動にも取り組んでおります。

くさのみ福祉会の事業内容、後援会の目的をご理解いただき、ぜひとも継続加入、新規入会いただきますようお願い申し上げます。

なお、令和元年度くさのみ福祉会の決算書は、ホームページに掲載しております。

また、くさのみ福祉会法人本部（くさのみ作業所内）にも決算書類等は備え置きしておりますので、閲覧も可能です。

第32回くさのみまつりは開催中止といたします

8月29日（土）に開催を予定しておりました「第32回くさのみまつり」は、
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の皆様の健康・安全面を
第一に考え、やむなく中止を決定いたしました。
何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

くさのみ福祉会後援会　更新、新規入会ありがとうございました。

令和2年2月～令和2年3月の間に手続きいただいた方々です。　（敬称略　順不同）

≪個人会員≫

浅野美智子　伊藤 竜也　蛯江 紀雄　大隅 吉久　加永小夜子　兼桝美枝子　久保田由美　高橋 謙太
谷口 浩示　谷本 幸子　田村 優子　豊見 美果　長谷川香織　畑口 由美　畑田 愛実　福永 雄介
前田 由美　水口 洋子　水藤 美樹　三宅 正裕　桃井美恵子　森　妙子　森田 祐加　矢野 利昭
山口みゆき　山崎 史　山田とみ子　横川 寿恵　吉永ひや子

ご寄附・献品ありがとうございました

令和2年2月1日～令和2年5月31日受付分
（敬称略　順不同）

佐伯西組仏教婦人会　おもてなしホステル宮島
日本キリスト教団廿日市教会土曜子ども会
コストコ広島　ジェイアイシーウエスト広島
高山　佳子　匿名希望

～この他にも食材等いただいています～

◆編集後記◆

新型コロナウイルスによる自粛ムードの中、不安なことも多くありますが、私自身、普段はあまりすることのなかったお菓子作りや刺しゅうなどにチャレンジしています。職場でも家庭でも、感染予防対策に、これからもしっかり気をつけていきたいと思います。（S・N）

社会福祉法人　くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸五丁目3－22　TEL 0829-31-2800　FAX 0829-31-2900

通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房
廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業
生活事業部：ムックハウス・L & B・ホープ・ハートインハウス
(グループホーム、ショートステイ)　さくら木荘・SAIさん家・串戸・佐方
相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ（※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ）
発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

くさのみ福祉会後援会　TEL0829-31-2800　FAX0829-31-2900